



学校教育目標

私は変わる みんなと変わる 未来を変える
～あったかランド 神岡笑楽校～

今日は、ツタンカーメン王の棺を発見した日です。

(1922年の今日、純金製のマスクがつけられた王のミイラが入った棺が発見されました。)

神岡小学校コミュニティ・スクール通信

【No.30】令和6.11.26(火)発行

本校は今年度から、コミュニティ・スクールとしてスタートしています。

第2回 神岡小・平和中 学校運営協議会 (11/20)

本校は今年度、平和中学校とともにコミュニティ・スクールとしてスタートしています。その中核を担う組織が学校運営協議会で、先日、今年度2回目の会議を行いました。学校運営協議会制度は、育てたい子ども像や目指すべき教育ビジョンを保護者や地域の皆様と共有し、ともに知恵を出し合いながら、目標の実現に向けて協働して取り組んでいく仕組みです。会議で話題になったことの中からいくつか紹介します。

- ◇ 神岡地域の児童生徒のスポーツでの活躍が目にとまり大変うれしく思っている。7月に、神岡地域の子どもたちにどう育ってほしいかワークショップを行ったが、それに沿うように成長してくれていると感じる。
- ◇ SNSの使い方については、被害・加害の両面で子どもたちが巻き込まれる心配がある。絶対にしてはいけないことを含めて、子どもたちと保護者(端末をもたせる責任)に注意喚起や情報モラル教育を継続していく必要がある。
- ◇ コロナ禍のため、それまであった「地域の先生」という仕組みが活用されなくなっている。自分のもっている技能を子どもたちのために提供したいという方も多い。人材を洗い出してはどうか。→人材を集める方法を検討することに
- ◇ 登下校のバス・タクシー利用について、ルールやマナーを守ることを大切にさせたい。
- ◇ 学校内外の環境がとてもきれいである。先生と子どもたちが一緒に取り組んでいる成果だと思う。掃除は将来のキャリア教育につながる大事な日々の営みである。これからも大切にしてほしい。
- ◇ 学校に行くたびに子どもたちが元気に声をかけてくれるので、私自身も学校に行くのをすごく楽しみにしている。
- ◇ 子どもたちの表情が生き生きとしている。活動の中で充実感を感じるなど、いろいろと素晴らしい経験をしているのではないかと。結果に加えて、そのような中身についても注目していきたい。
- ◇ あいさつ運動で、朝の「おはよう」は言いやすいが、下校時の「こんにちは」は子どもたちの声もあまり小さくなく、言いにくい雰囲気がある。可能なら「こんにちは」を含めて、町全体であいさつ運動を展開できればと思う。

いただいたご意見は全職員で共有し、今後の学校運営に生かしてまいります。ありがとうございました。

【委員の皆様】

令和6年度 第4回KPS (かみおか・パフォーマンス・ショー) (11/19)

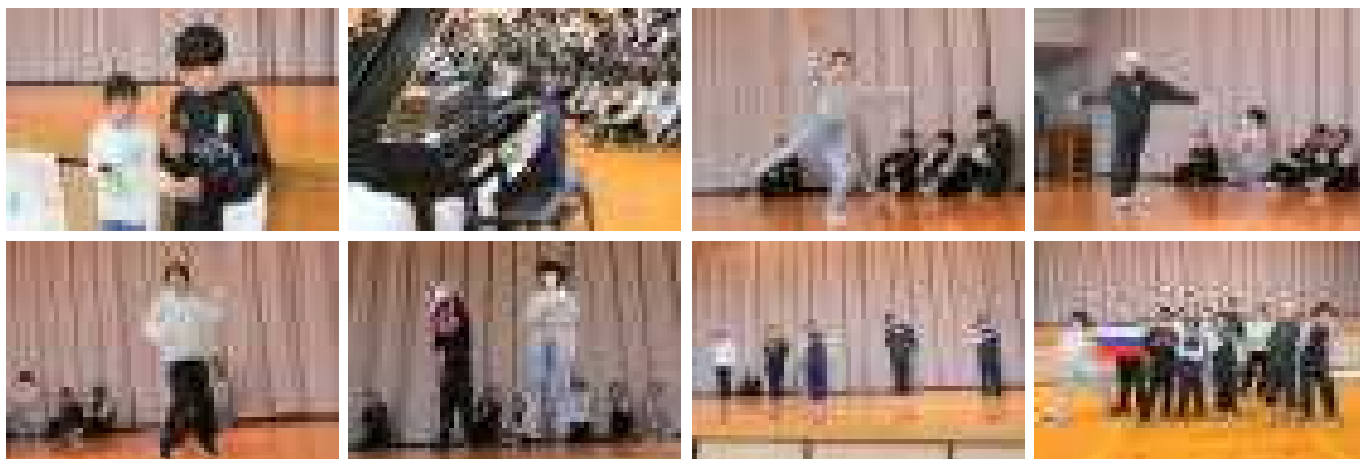
第4回KPSには5年生9名が出演し、得意とするパフォーマンスを披露し盛大な拍手をいただくことができました。今回の発表は、ピアノ演奏やクラシックバレエ、ヒップホップダンス、ブレイクダンスなどバリエーションが広く、見ていた子どもたちからは「すごい」という声が聞かれたり、ダンスに合わせて会場が一体となって盛り上がりたりするなど、わくわく感いっぱいのステージとなりました。

「一人で出演するのは緊張する」という人も、今回のようにチームで出演すれば取り組みやすくなります。次回も、多くの皆さんのチャレンジを期待しています。

※次ページに写真を掲載しました。

【出演者】

【運営スタッフ(報道委員)】



「ちゃぐりん」感想文発表(11/16) ○○○○さんが本校代表として立派に発表しました

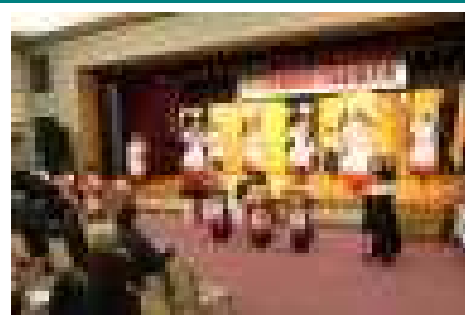
この発表は、JA秋田おばこ女性大会のプログラムの一つとして行われ、本校から○○ ○○さん(5竹)が参加し、立派に発表することができました。「ちゃぐりん」には「いのち・自然・食べ物・健康・農業」の大切さが書かれています。○○さんは自分自身が野菜の直接販売のお手伝いをしていることや、6年生になったら挑戦してみたい二つのことについて発表しました。大勢の人の前で発表でしたが、しだいに緊張が取れ、上手に話せたとのことでした。

JA様には田植えや稲刈り体験で大変お世話になっており、子どもたちは、環境を守ることの大切さや食の大切さを教えていただいております。今回の発表で、学んだ成果をお話してきたこと、とてもうれしく思いました。



キャンで〜ず 秋田飴売り節全国大会で2曲を演舞(11/23)

飴売り節は、旧神岡町北檜岡を舞台とした歌で、それにちなんで神岡では、「秋田飴売り節全国大会」が毎年開催されています。今年で14回目になりますが、本校のJingujiキャンで〜ずが出演の機会をいただき、「ロック飴売り節」と「いやさかAKITA」の2曲を演舞しました。キャンで〜ずの踊りは力強く躍動的で、会場の皆様から盛大な拍手をいただきました。また「ロック飴売り節」では、会場の皆様が一緒に歌詞をロズさんでくださるなど、さすが「飴売り節全国大会」と感じました。発表の機会を与えてくださった関係者の皆様に感謝申し上げます。



神小っ子の活躍 おめでとうございます!

東日本選抜クラブ学童軟式野球選手権 (11/16~17)

【成績】 第3位 大仙ビッグフィールド
このチームには、○○○○さん、○○○○さん、○○○さん(6年)が所属しています。

さがりけ県南U12サッカー大会 (10/19)

【成績】 優勝 大仙SC
このチームには、○○○○さん、○○○○○さん、○○○○○さん(6年)が所属しています。

大仙ふるさと博士育成事業 冬の特別企画 「農業体験・企業見学DAY」のお知らせ

大仙市西部新規就農者研修施設 冬野菜の収穫体験等
12/26(木) 10:00~11:00 定員15名
農事組合法人たねっこ 冬野菜の収穫体験、施設見学等
12/27(金) 10:00~11:30 定員15名
興栄建設株式会社 建設業の説明、工場の見学
1/7(火) 13:30~15:00 定員15名
合名会社鈴木酒造店「秀よし」 製造工程の説明、各種見学
1/8(水) 13:00~14:30 定員20名程度

詳細の確認と申込みは大仙市教育委員会HP内の「大仙ふるさと博士育成」事業のページからお願いいたします。
「冬の特別企画」ページはこちらから▶

※質問等がある場合は、大仙市教育委員会事務局教育指導課(63-1111(代))まで連絡してください。



大仙市教育委員会からのお知らせです。
希望される方はQRコードを読み取って申し込みください。